日本図書館情報学会 会 長 根本 彰 第 60 回研究大会実行委員会 事務局 石田栄美・渡邊由紀子

# 第60回日本図書館情報学会研究大会・臨時総会 ご案内

会員の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて, 先の「会報 (No.146)」にてご案内申しあげましたように, 第 60 回日本図書館情報学会研究大会・臨時総会を下記の要領で開催いたします。

昨今,図書館界は非常に厳しい状況であり,図書館情報学の分野においても次々と新たな課題が生じております。学会員としては、こうした問題状況のなかで、図書館情報学がどのように対応していくのかを考える必要に迫られております。

そうしたなか、今回の研究大会では、合計 40 件の研究発表の申し込みがありました。第一線の研究者はもちろん、若手大学院生たちによる多彩な領域からの発表であり、図書館情報学の最新の研究動向に接する良い機会であると考えております。

また、研究大会 2 日目の午後からは、「2020 年の学術情報流通と大学図書館を展望する」というテーマでシンポジウム(一般公開)を開催いたします。

なお、大会初日の研究発表終了後、会場近くのホテル(福岡リーセントホテル)にて、懇親の場を設けます。会員同士の交流の場、意見交換の場となるよう、準備万端整えてお待ちしておりますので、是非ご参加ください。

九州大学で本研究大会を開催するのは初めてのことです。この機会に、附属図書館、大学院統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻についても、ご興味を持っていただければと思います。研究大会の前日には九州大学の新キャンパスである伊都キャンパスでの図書館見学会、研究大会初日の午前中にはプレイベントとして箱崎キャンパスで講演会を企画しております。これら関連行事につきましても、みなさまのご参加をお待ちしております。なお、箱崎キャンパスの中央図書館は、大会両日の開館時間中( $10:00\sim18:00$ )は自由に見学することができます。

研究大会の案内は、日本図書館情報学会のウェブサイト(http://www.jslis.jp/)からもご覧いただけますので、併せてご参照ください。

記

### 1. 開催概要

日 時: 2012年11月17日(土), 18日(日)

会 場: 九州大学 箱崎キャンパス 文系地区 共通講義棟(福岡市東区箱崎 6-19-1)

学会ウェブサイト: http://www.jslis.jp/ からもご参照ください。

## 2. 日 程

【第1日】 11月17日(土)

12:00- 受付(文系地区 共通講義棟 入口)

12:45-12:55 開会式(2階 201教室)

13:00-17:45 研究発表 (1階 101教室, 2階 201·202教室)

18:30-20:30 懇親会 (福岡リーセントホテル)

## 【第2日】 11月18日(日)

9:00- 受付(文系地区 共通講義棟 入口)

9:30-12:00 研究発表 (1階 101教室, 2階 201·202教室)

12:00-13:00 昼食/理事会(2階 206教室)

13:00-14:00 臨時総会・学会賞授与式(2階 201教室)

14:00-16:50 シンポジウム (2階 201教室)

16:50-17:00 閉会式(2階 201教室)

## 2. 申込み要領

#### (1) 参加費·懇親会費

	参加費	懇親会費
正会員、賛助会員にご所属の方	2,000 円	
学生会員	0 円	4,000 円
非会員	4,000 円	

<sup>\*</sup>今回の研究大会では、学会からの特別補助により、参加費が引き下がりました。

#### (2) 参加申込み・振込み

同封の「郵便振替用紙」にご記入いただき、<u>10月29日(月)まで</u>に、参加費、懇親会費等をお振り込みください(別途、振込料金が必要です)。お振込みを「申込み」とみなします。

ただし、学生会員の方で、お振込の必要がない方は、学会のウェブサイトから参加申込をしてください。

学会ウェブサイト: http://www.jslis.jp/

なお,研究大会当日に参加者名簿を配布する予定です。お名前,ご所属の掲載を希望されない方は,振 替用紙の「通信欄」にひと言,その旨をお書き添えください。

口座番号:振替口座 01780-3-150014(ゆうちょ銀行以外からの振込口座 179 当座 0150014)

加入者名:日本図書館情報学会第60回研究大会実行委員会

## (3) 資料の申込み

研究大会に参加されない方で、資料(『研究大会発表要綱』)のみをご希望の方は、「郵便振替用紙」の該当欄にチェックし、2,000 円(送料込)をお振込みください。研究大会終了後、入金を確認したうえで、送付いたします。

## (4) 昼食

ご希望の方に第 2 日目のお弁当(お茶付)を用意いたします。ご入用の方は「郵便振替用紙」の昼食欄に チェックのうえ、代金 800 円をお振込みください。なお、日曜日は大学内の食堂は営業しておりません。近隣 には飲食店、コンビニエンスストア等が少ないため、ご注意ください。

準備の都合上,振込締切日(10月29日(月))以降の追加注文はお受けできませんのでご了承ください。

## (5) 宿泊

宿泊の手配は、各自でお願いいたします。

# 3. 研究発表

第1日 11月17日(土)

第1部会:1階 101 教室/ 第2部会:2階 201 教室/ 第3部会:2階 202 教室

12:00~	受 付(文系地区 共通講義棟 入口付近)			
12:45~12:55	開会式(201 教室)			
	第1部会(101 教室)	第2部会(201 教室)	第3部会(202 教室)	
13:00~13:30	吉田素文(九州大学) 電子教材作成支援は図書館情報 学の範疇か?:他人の著作物を含 む電子教材の作成支援における大 学図書館の役割	栗山正光(常磐大学) 新聞記事に出現する電子ジャーナルの 傾向:朝日新聞の場合		
13:35~14:00	長谷川豊祐(鶴見大学) 大学図書館員の現状認識に関す る意識調査	古波蔵剛(筑波大学) 新聞記事(資料)に見る琉米文化会館	間下亜紀子(国立情報学研究所) 阿 辺川武(国立情報学研究所) 電子書籍の読書体験に関する調査	
14:00~14:30	伊藤真理(愛知淑徳大学) 加藤信哉(名古屋大学附属図書館) 現職音楽ライブラリアンの研修経験に関する実態調査	大蔵綾子(筑波大学大学院) 各国の議会公文書館に関する規定等の 特徴及び意義	南友紀子(慶應義塾大学大学院) 倉田敬子(慶應義塾大学) 宮田洋輔(慶應義塾 大学) 石田栄美(九州大学) 「読み」におけるデジタルメディアの位置 づけ	
14:30~15:00	佐藤晋之(九州大学大学院) 変わりゆく電子環境下における音 楽アーティスト自身による音情報の 管理・提供の現状と課題	山本順一(桃山学院大学) 著作権法に無視される図書館法:図書館 と図書館サービスのためのソフトロー形成 への期待	宮田洋輔(慶應義塾大学) 國本千裕 (千葉大学) 倉田敬子(慶應義塾大 学) 上田修一(慶應義塾大学) 「読み」におけるメディアの選好によ る利用者の類型化	
15:00~15:15		休 憩		
15:15~15:45	松林正己(中部大学) ボストン・アシニアム図書館長チャールズ・フォルソムと D.C.ギルマン: アメリカ研究図書館史におけるアシニアムの役割	武井千寿子(筑波大学大学院) 芳鐘冬樹 (筑波大学) 逸村裕(筑波大学) 大学図書館における電子ジャーナルの 利用状況:効果的なバックファイル整備の ための閲読と引用のオブソレッセンス分 析	中尾康朗(九州大学) ユーザのセルフレファレンスのための 検索支援:レファレンス事例とパスファ インダー連携の可能性を探る	
15:45~16:15	松戸宏予(佛教大学) イングランドの大学図書館における 特別な支援プロジェクトの形成過程	佐藤義則(東北学院大学) 大学図書館における外国雑誌の購読状 況:NACSIS-CAT 所蔵データをもとにした 1980 年以降の状況の把握	張大海(九州大学大学院) OPAC の検索ログに見られる検索語 間の関連性	
16:15~16:45	汐崎順子(慶應義塾大学) 日本における文庫活動の現状:質 問紙調査の結果から	小山憲司(日本大学) 佐藤義則(東北学院大学) 倉田敬子(慶應義塾大学) 逸村裕(筑波大学) 三根慎二(三重大学) 竹内比呂也(千葉大学) 土屋俊(大学評価・学位授与機構) 日本の研究者による学術情報の利用実態とその変化:SCREAL2011 調査の分析	伴周一(日本大学) 大久保尚紀(日本大学) 岡田悟志(日本大学) 豊田陽己(日本大学) 簡単作成・簡単操作・コンパクト軽量デジタルアーカイブ作成用箱形書籍撮影装置の研究開発	
16:45~17:15	赤山みほ(筑波大学大学院) 薬袋 秀樹(筑波大学) 公立図書館における指定管理者の 選考プロセス	前田知子(政策研究大学院大学) 日本における科学技術情報政策:1970 年 代半ばまでの課題認識と施策	小島浩之(東京大学大学院) 安形麻理 (慶應義塾大学) 上田修一(慶應義塾大 学)佐野千絵(東京文化財研究所) 矢野 正隆(東京大学大学院) 図書館におけるマイクロフィルム保存の現 状と課題:訪問実態調査の分析から	
17:15~17:45	荻原幸子(専修大学) 公共図書館運営への「熟議民主主 義論」の適用における意義と課題	三谷直也(九州大学大学院) 堀内美希(九州 大学大学院) 比嘉由似子(九州大学大学院) 山口藍(九州大学大学院) 小田孝子(九州大 学大学院) 石田栄美(九州大学) 渡邊由紀子 (九州大学) 博士論文が引用している会議録の利用可能率	雪嶋宏一(早稲田大学) コンラート・ゲスナー『万有書誌』の書 誌記述要素の起源について	
18:30~20:30	懇親会(福岡リーセントホテル 福岡市東区箱崎 2-52-1)			
	_ 1			

## 第2日 11月18日(日)

第1部会:1階 101教室/ 第2部会:2階 201教室/ 第3部会:2階 202教室

9:00~	受 付(文系地区共通講義棟入口付近)		
	第1部会(101 教室)	第2部会(201 教室)	第3部会(202 教室)
9:30~10:00	荒川唯(筑波大学大学院) 鈴木崇史 (東洋大学) 芳鐘冬樹(筑波大学) 専門情報の抽出に向けた専門家の Twitter 利用調査とアカウント分類実 験	永見聡一朗(筑波大学大学院) 大学図書館員を対象とした研修の現 状と課題	
10:00~10:30	野口武悟(専修大学) 成松一郎(専修大学) 被災障がい者の情報保障に果たす 公共図書館の役割に関する一考察: 阪神・淡路大震災の被災当事者と公 共図書館を対象とした調査から	畔田暁子(筑波大学大学院) 鈴木佳 苗(筑波大学) 美術館・博物館と中学校美術科との 連携・協力に関する調査:鑑賞学習 の授業に利用が可能な教材教具の 検討	谷口祥一(慶應義塾大学) RDA における集合的実体と構成的 実体の扱い:モデルと記述の分離を 踏まえて
10:30~11:00	発表辞退 青本和人(西宇治図書館) 地理情報システムによる公共図書館 の立地分析	野崎裕司(筑波大学大学院) 鈴木佳苗(筑波大学) 太田優未(立正大学情報メディアセンター) 小学校および小学校の学校図書館に対する公共図書館の支援の現状と課題:公共図書館が行なっている支援と学校側が今後受けたい支援について	桂まに子(京都女子大学) 新潟・新津から東京・多摩の図書館 へと受け継がれた青木一良の地域 図書館論
11:00~11:30	大場博幸(常葉学園短期大学) 安形輝(亜細亜大学) 池内淳(筑波大学) 大谷康晴(日本女子大学) 大規模所蔵調査に基づく蔵書の重複分析	平久江祐司(筑波大学) 米国における学校図書館専門職員 養成の基礎的理論の形成に関する 研究:Competency-Based Education の意義	新藤雄介(東京大学大学院) 遍在化する読書施設の大正期:簡易 図書館が拓く読書環境の地平
11:30~12:00	池内淳(筑波大学) 辻慶太(筑波大学) 芳鐘冬樹(筑波大学) 池内有為(筑波大学大学院) 表明選好法による公立図書館の経済価値の測定:CVM とコンジョイント分析の比較	安藤友張(九州国際大学) 高鷲忠美 (八洲学園大学) 根本彰(東京大学) 今井福司(東京大学) 戦後初期の日本における学校図書 館法諸案	伊東達也(春日市民図書館) 学制施行期の書籍館政策につい て:"free public library"としての東京 書籍館の成立をめぐって
12:00~13:00	昼食・理事会(206 教室)		
13:00~14:00	臨時総会・学会賞授与式(201 教室)		
14:00~16:50	シンポジウム(201 教室)		
16:50~17:00	閉会式(201 教室)		

## ○箱崎キャンパス 九州大学附属図書館中央図書館の見学について

大会期間の開館時間中(10:00~18:00)であれば、中央図書館は自由に見学することができます。見学を希望される方は、研究大会の名札をお持ちになり、受付にてお申し出ください。なお、研究大会の前日 16 日(金)には伊都キャンパスの伊都図書館の見学会を企画しております。詳細については、下記 7.をご覧ください。

## 4. 臨時総会・学会賞授与式

研究大会第 2 日目に、次の通り、臨時総会を開催いたします。また、総会の議事終了後、同会場にて 2012 年度学会賞・奨励賞・学会貢献賞の授与式を行います。

- · 日 時: 11月18日(日)13:00 ~ 14:00
- ・会 場: 九州大学 箱崎キャンパス 文系地区 共通講義棟 201 教室
- •議 事:
  - 1. 2012 年度定例(通信)総会の議案投票結果について
  - 2. その他

## 5. 第60回日本図書館情報学会研究大会シンポジウム

- ·日 時: 11月18日(日)14:00 ~ 16:50
- ・会 場: 九州大学 箱崎キャンパス 文系地区 共通講義棟 201 教室
- ・テーマ: 「2020年の学術情報流通と大学図書館を展望する」
- •趣 旨:

学術情報流通のあり方は近年めまぐるしく変化し、OA メガジャーナルの登場、商業出版社による OA ジャーナル創刊など、オープンアクセスを推進する動きが強まっている。7 月に公表された科学技術・学術審議会学術分科会研究環境基盤部会学術情報基盤作業部会の報告書『学術情報の国際発信・流通力強化に向けた基盤整備の充実について』では、機関リポジトリを通じてのオープンアクセスの進展、機関リポジトリの機能強化に向けた図書館の積極的な関与の必要性、さらには研究者情報システム等の他システムとの連携の可能性などが述べられている。

2004 年に国立情報学研究所による機関リポジトリ構築ソフトウェア実装実験プロジェクトが実施されてから8年が経ち,現在では多くの図書館で機関リポジトリが構築・運用され,機関リポジトリそのものは定着してきたといえる。しかし、学術情報流通のあり方が急激に変化し続ける中で、機関リポジトリにとどまらず、大学図書館には今後新たな役割が期待されているのではないだろうか。

本シンポジウムでは、こうした背景をふまえて意見交換、討論を行い、学問的視座から「これからの学術情報流通のありかたと大学図書館の役割」について検討したい。

- パネリスト(敬称略)
- ・田村俊作(慶應義塾大学メディアセンター長)
- ·轟眞市(物質·材料研究機構 主幹研究員)
- ・池田大輔(九州大学システム情報科学研究院 准教授)
- コーディネータ・司会(敬称略)逸村裕(筑波大学図書館情報メディア系 教授)

## 6. 展示・その他

- · 日 時: 11月17日(土)~ 11月18日(日)
- ・会 場: 九州大学 箱崎キャンパス 文系地区 共通講義棟 207 教室
- ・内容: 協賛企業等による図書館情報学関連の商品, サービス, 書籍の販売等

## 7. 九州大学伊都キャンパス伊都図書館見学会

- ·日 時: 2012年11月16日(金) 15:00~ 1時間程度
- ・場 所: 九州大学 伊都キャンパス(〒819-0395 福岡市西区元岡 744 番地)
- ・人 数: 先着 30 名まで
- ・申 込: 下記 URL から事前申込必要

http://www.lib.kyushu-u.ac.jp/event/eventList.php

•内 容:

14:50 集合(九州大学附属図書館伊都図書館入口ゲート前)

15:00-15:40 見学 九州大学附属図書館伊都図書館

15:40-16:10 見学 嚶鳴天空広場 O-Commons

- ·協 力: 九州大学附属図書館
- •備 考:
  - \*研究大会を開催する箱崎キャンパスではありませんので、ご注意ください。
  - \*伊都キャンパスへのアクセス:

http://suisin.jimu.kyushu-u.ac.jp/info/index.html

天神および博多駅から、西鉄バスにより直行バスが運行。

JR 筑肥線九大学研都市駅から昭和バスによりキャンパスまでのバスが運行。

## \*キャンパスマップ:

http://www.kyushu-u.ac.jp/access/map/ito/ito.html 伊都キャンパス,青の29番が伊都図書館です。

## 8. 会場(九州大学箱崎キャンパス文系地区共通講義棟)へのアクセス

•空 路

福岡空港→(地下鉄空港線)→地下鉄「中洲川端駅」下車, 貝塚方面へ乗換→(地下鉄箱崎線)→「箱崎九大前駅」で下車

·J R

「JR 博多駅」→(地下鉄空港線)→地下鉄「中洲川端駅」下車, 貝塚方面へ乗換→(地下鉄箱崎線) →「箱崎九大前駅」で下車

•西鉄

西鉄福岡駅→(地下鉄)→「箱崎九大前駅」で下車

・西鉄バス

天神や博多駅などから→路線バス→「九大北門」で下車

• 箱崎キャンパス

http://www.kyushu-u.ac.jp/access/map/hakozaki.html \*文系地区、緑の10番が共通講義棟です。

・地下鉄「箱崎九大前駅」から会場まで

「箱崎九大前駅」3番出口を出てすぐ左方向に直進すると,5~6分で左側に文系地区の校門が見えてきます(右側にも校門が二箇所ありますが,理系地区の入口です)。校門(文系中門)を入って直進し,左側の建物が共通講義棟です。

・バス停「九大北門」から会場まで

博多駅や天神方面から西鉄バスでお越しの場合,「九大北門」のバス停は,国道三号線を隔ててキャンパスの反対側にありますので,バス停のすぐそばにある歩道橋をわたって九大北門までお越しください。バス停から九大の門が見えます。九大北門に入って直進すると,右側に共通講義棟があります。

## 第60回日本図書館情報学会研究大会実行委員会 事務局

〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1 九州大学 旧工学部 5 号館 統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻 石田研究室内

TEL: 092-642-2780

E-mail: jslis2012@ifs.kyushu-u.ac.jp